



今回の台風19号への対応で、改善すべき課題はなかったか

三宅和広 議員

台風19号による被害発生の防止のために、本市ではさまざまな方法での情報提供や自主避難所の開設などの対応をした。それらの中で今後改善すべき課題はなかったか。

山本市長 改善すべき点は少なからずあると認識している。今回の台風19号への対応を十分に検証し精査していく必要がある。今後、関係機関とも連携を取りながら新たな対策を練っていききたい。

あるが初めて避難準備・高齢者等避難開始の避難情報を発令した。自主避難所を早期に開設したことは評価していた。しかし、避難所の運営については地区の自主防災会等との連携が取れていなかったことが課題として挙げられている。平常時から避難所の担当職員と地区自主防災会の方が運営等に関する打合せを行い、運営体制を整備するとともに、避難所の

運営方法についての研修会等を企画していきたい。また、情報伝達がうまくいかなかったとの指摘もある。そこで、改めて情報の入手方法、周知方法について徹底を図っていきたい。

いろいろな方法で
防災情報が提供される。

あなたが使うのは？

メール配信サービス 広報車

自主防災会の連絡網

防災ラジオ ホームページ

天童市フェイスブック

Yahoo防災速報アプリ

防災ラジオでの情報提供は機能したか

今年度、新たに防災ラジオを導入した。この防災ラジオでは自主避難所の開設など、もっと幅広い情報を提供してはどうか。

遠藤総務部長 今回、防災ラジオでの情報提供は田麦野地区の避難情報発令のみであった。今後、自主避難所の開設などの情報も提供する体制にしていきたい。